

| ■7 ■展示会を有効に活用する出展ノウハウと注意点   | 各セッションで取り上げるポイント/理解項目  |
|---|--|
| 1) 出展の事前準備 レイアウト/掲示物/配布物<br>1-1 原則「お礼状」禁止、ブースにて禁止事項×3<br>1-2 ブースレイアウトの3つの基本パターン<br>1-3 3-1-0.3 基準で掲示物を作成、ポスター/パネル/POP<br>1-4 出展製品の並べ方、効果的なディスプレイ方法    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・来場者をブース内に誘導し、効果的に「商談」を始めるためのノウハウ</li> <li>・製品説明/パネルを読む時間はおよそ1分、限られた時間で効果的に製品PR</li> <li>・ブース滞在時間はおよそ3分、説明は1分間で、ブースでは説明≒質問受付</li> <li>・会場の動線を読む、効果的なキャッチ用ポスター/パネル/撒きビラの作り方</li> <li>・製品レイアウト、壁の有効活用方法、小間内の装飾、来場者の視線を考える</li> </ul>      |
| 2) 成功事例に見る展示会出展のノウハウを徹底分析<br>2-1 写真で見ると出展レイアウト、製品出展/ブース活用事例<br>2-2 来場者を仕分け/見極め、「商談記録シート」の作り方<br>2-3 ブース通訳を使いこなすノウハウと注意点<br>2-4 会期中にぜひ実施したい3つのアクションプラン | <ul style="list-style-type: none"> <li>・現場写真で見ると効果的なブースレイアウトと製品展示、良い事例/悪い事例</li> <li>・来場者への対応方法/声をかけるタイミング、20秒で相手のホンキ度チェック</li> <li>・来場者アンケートの設問内容チェック、ノベルティ予算の効果的な別利用方法</li> <li>・通訳の探し方、通訳との事前準備、帰国後に通訳をうまく使う方法</li> <li>・滞在中の夕食の回数、会期中のブース回り、情報キャッチボールの人探し</li> </ul>       |
| 3) 会期後の活動が成果を大きく左右する<br>3-1 集めた名刺を仕分けする/可能性チェック<br>3-2 現地通訳を徹底的に活用する<br>3-3 1か月後に再出張を、3か月後にプロジェクトの総括を<br>3-4 情報発信体制を作る、定期的なニュース配信を                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「お礼状」禁止、ノベルティ配布禁止、アンケート禁止、まずやるべきことは？</li> <li>・来場者の名刺を「商談」につなぐ有効な方法(「商談記録シート」を使いこなす)</li> <li>・最小予算で最大効果をあげるフォローの事例、名刺を仕分け/可能性を分類</li> <li>・会期後に通訳を継続して活用する、通訳をテンポラリーな現地戦力と考える</li> <li>・英語版/中国語版ホームページを簡単に作るコツ、3つの情報発信体制作り</li> </ul> |

| ■8 ■通訳を探す/選ぶ/使いこなすテクニック  | 各セッションで取り上げるポイント/理解項目  |
|--|--|
| 1) 通訳を有効に使うために知っておくべき「基本理解」<br>1-1 通訳の探し方、通訳の選び方(人選のチェックポイント)<br>1-2 通訳の資質がわかる3つのチェックポイント<br>1-3 こんな通訳は避けたいNG通訳×3つの事例<br>1-4 通訳は最高の「味方」、最強の「戦力」と心得るべし      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・通訳は言葉を置き換えるだけではない。最強の「戦力」として徹底的に活用</li> <li>・通訳経費をどのくらい見積もればいいのか、適正な通訳経費(予算)の目安</li> <li>・プロの通訳の必須アイテム、安心して任せられる通訳かどうか持ち物チェック</li> <li>・日本語能力のチェック方法、プロの通訳かどうか資質がわかるチェック項目</li> <li>・出張経費と通訳経費のバランス、経費を有効に使うための人選アドバイス</li> </ul>          |
| 2) 通訳を使う側が注意したい話し方の注意ポイント<br>2-1 フレーズは30秒、要点は簡潔に、説明は3つのポイント<br>2-2 通訳がメモをとる手の動きに注意<br>2-4 わかりやすい日本語表現、通訳泣かせの日本語表現<br>2-3 伝えたいことを中国側に確実に伝える現場の実践テク          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・通訳がメモと記憶で対応可能なフレーズの長さ、話の区切り方のテクニック</li> <li>・通訳が理解しやすい話し方、通訳が訳しやすい話し方を心がける</li> <li>・「1+3主張法」、「メリ・デメ法」、「三択主張法」、「可能性の数値化」</li> <li>・「和製英語」に注意、日本人が話す「カタカナ英語」(外来語)は通じない(?)</li> <li>・通訳が訳した内容の再チェックの仕方、中国側の理解度を確認する方法</li> </ul>             |
| 3) 優秀な通訳者を見つけ出すためのチェックポイント<br>3-1 目的別/機能別による通訳の人選と使いこなすテクニック<br>3-2 成否8割が事前準備で決まる、事前準備チェックリスト<br>3-3 同一地域の出張に指名通訳を/ブリッジコーディネーター<br>3-4 通訳の資質チェック、優秀な通訳者の条件 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示会通訳の使い方、ヒアリング通訳の使い方、ビジネス折衝/商談通訳の使い方</li> <li>・事前の打ち合わせはどこまですべきか、事前準備/最低限のチェックポイント</li> <li>・専門用語や業界用語を事前に通訳にどう説明するか、どう理解させるか</li> <li>・「語学力」プラスαの条件×3、「異文化力」、「折衝力」、「ネットワーク力」</li> <li>・「同時通訳」の難しさ≠「逐次通訳」の難しさ、「同時通訳」≦「逐次通訳」の理由</li> </ul> |

| ■9 ■「中国語の学び方」を学ぶセミナー   | 各セッションで取り上げるポイント/理解項目  |
|--|--|
| 1) 中国語学習で初級学習者が注意すべき3つのポイント<br>1-1 「四声」の壁、「発音」の壁、「拼音」の壁(3つの「壁」)<br>1-2 初級の克服には「短期集中」/「短期決戦」で臨む<br>1-3 会話力の上達曲線/「良い事例」と「悪い事例」を比較<br>1-4 中国語をどう学んだらいいか、「目標設定」と「学習方法」 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・3つの「壁」を短期時間で乗り越えるためのアドバイス、克服のためのヒント</li> <li>・なぜ中国語の学習では初級段階を「短期集中」で学ぶことが重要なのか</li> <li>・「北京語」を学べば中国全土で通じるか? 「地方方言」と「地域訛り」の違い</li> <li>・10日間で学ぶべきこと、1か月以内に学ぶこと、3か月かけて学ぶべきこと</li> <li>・「出口が見えないトンネル」に迷い込まない、先に知っておくべき克服ポイント</li> </ul>  |
| 2) これから中国語を始める方へ4つのアドバイス<br>2-1 中国語の「教師」の探し方、よい「教師」とは…<br>2-2 中国語の「教材」の選び方、よい「教材」とは…<br>2-3 学びたい「言葉」を探す、学びたい「フレーズ」を探す<br>2-4 「隙間時間」を徹底的に活用、「耳」のトレーニング              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・中国語は中国人教師に教わるべきか? ネイティブ教師がいい教師か?</li> <li>・「会話教材」を選ぶ注意点、「文法解説書」「語彙集」を選ぶ注意点</li> <li>・どんな場面でどんな言葉を使うか、仕事の現場で使う言葉を優先的に学ぶ</li> <li>・「まずは1分間」の時間の作り方と使い方、「次は5分」のトレーニング時間</li> <li>・ICレコーダーを徹底活用、「隙間時間」の作り方と使い方(※シャドーイング)</li> </ul>        |
| 3) 日本人が躓きやすいポイントを整理して先回り解説<br>3-1 「四声」は指差し法で、3声+2声を徹底的にトレーニング<br>3-2 日本人が苦手な発音、2つの母音 有気音と巻舌音<br>3-3 「拼音」の書き取り、小さな努力が会話力の大きな飛躍に<br>3-4 ボキャブラリーの増やし方、語彙力を強化する練習法     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語にはない「母音」の克服方法、「四声」を克服のコツ「指差し法」とは?</li> <li>・3声+2声の組み合わせを重点克服することが「四声」の壁を越えるポイント</li> <li>・飛躍的会話上達のために「拼音」貯金をコツコツと、努力を惜しまず徹底練習</li> <li>・微妙に違う日本語の漢字と中国語の簡体字、「比較一覧表」で一気に克服</li> <li>・目標200語/400語/600語、「コップから水が溢れ出す瞬間を目指せ」</li> </ul> |